

開発建設部

国営沖縄記念公園海洋博覧会地区の海洋文化館展示ホールは、リニューアル工事を完了し、平成25年10月にグランドオープンします。

夏休み期間中は、グランドオープンに先立ち、先行オープンを行いました。

今回のリニューアルでは、海洋博覧会当初から保有する大型カヌー等の展示のほかに加え、新規収集品の展示、ミクロネシア、西表島、糸満市で建造した航海カヌー、サバニの展示と製作記録映像の公開、床面と壁面を組合せた大型スクリーン上で太平洋の島々への人類拡散をダイナミックに放映し、学び楽しめる空間を作りました。

国内初のバンド・デシネ（続き漫画）など斬新な展示手法を用いた展示ホール（プラネットリウム）を併設する海洋文化館は、太平洋の海洋文化を紹介する理念を継承しながら、地元本部町のカツオ漁など沖縄の展示コーナーを設し、新たな魅力を構築しました。見どころ満載の海洋文化館へ是非、お立ち寄りください。



中身削り作業



マチキフニ（展示品）60年ぶりに西表島で建造

床一面地図と大型壁画を組合せたスクリーン
太平洋の島々への人類拡散をダイナミックな映像で展開本ハギサバニ（展示品）
建造した糸満からエメラルドビーチまで2日間の航海国内初のバンド・デシネ（続き漫画）を用いた展示
「伝統的航海師になるまで」、「伝統的なカヌーづくり」を分かりやすく紹介夏休みイベント
オセアニアのお面作り夏休みイベント
カヌー小屋のダンスステージ

展示ホール 夏休み先行オープン

Point

沖縄国際海洋博覧会（EXPO'75）において、仮設パビリオンではなく恒久的な海洋博物館として政府出展された海洋文化館。既存建物を再活用して展示ホールを大規模リニューアルしました。

—地域資源をいかした沖縄産業の振興— 海洋文化館リニューアルオープン